

## 骨子案に対する意見一覧(一般分P1~P3、市立小中学校分P4~P11)

	基本的な理念について	めざす将来像について	関心のある方針	その方針についての考え	その他(全般)	本人情報	提出
1	正直も可もなく不可もなしという印象です。文言は良いと思いますが、全てを拾おうとしても何も拾えなくなるのが懸念されます。	いい意味で呑気な感じがあると思います。ただ、もう少し具体的な部分があった方が目指しやすいと思います。	1-1子ども 3-2安全	今後日本の人口が減っていく中でも出来るだけ小平の人口を保ち、あわよくば増やしていけると良いと考えています。全てを底上げすると言うよりも、1つ2つの街では出来ないような突出した取組を行って転入してくる人を増やせるようにするなど、即効性のある事をするのが良いのではないのでしょうか。他よりも突出した子育て支援ですとか、周辺に比べると比較的安全に思われる小平をより安全にするような体制づくりなど。	-	在住 40歳代	HP
2	安全安心にくらせるまちというのが気になりました。弟の自由研究で下水道を調べたところ、小平の下水道管ではゲリラ豪雨で何百ミリもの雨が降ったとき耐えられないのではないかと不安に感じました。	小平はスポーツを満足にできる施設がないと思います。私は野球をやっていますが、小平には硬式野球を思い切りできるグラウンドはどこにもありません。私の生活している川崎市中原区では、等々力球場の再整備、また法政大学野球部のグラウンドを区と連携して解放するという試みを行おうとしています。小平に市民球場が欲しいとずっと思っています。また、中央公園のグラウンド整備に毎年1,000万の予算をかけているのも気になりました。全面人工芝にしたり、陸上トラックをゴム素材に整備したりするほうが良いと思います。	1-1子ども 2-3地域力 3-2安全	持続可能なまちづくりをしていくために、子どもの育ちを支援し少子化を防ぎ、インフラを整備して安心安全なまちをつくってほしいです。また、人口がいまは増えているが、何年後かは確実に少子高齢化で減少すると思います。私は、小平から出た人(学生の一人暮らし、働きに都会に出た人など)がもう一度小平に帰ってくるためのなにか魅力が必要だと考えます。実際私は小平よりも中原区のほうが快適だと思っていて将来的に小平に帰ろうかはずごく悩んでいます。なにか他の市にも誇れる魅力を見出してほしいです。	学園都市としてまちを活性化させてほしいです。	その他 10歳代	HP
3	小平に来て、7年になりますが、元々居る方、新しく来られた方等関係なく、皆、人間性が豊かな方が多い地域です。プチ田舎と言われますが、この地域には、自分の子どもを近所の方に預けたり、預けられたり、田舎らしい安心感が残っています。というのも、地域の方々がまとまっていて、古くからある伝統を重んじ、継承し、地域の行事やお祭り等、積極的に集える場があるからかも知れません。居住し続けたい、他へ出たくないと考える安心安全で、犯罪の起きない街づくり、暮らしていて、ホッとする街で在り続ける為に、自然の流れの中で、互いに助け合える事が出来るように持っていけるようにすべき事が大切であると感じています。という意味で、掲げられた基本理念は素晴らしいものと感じています。	市民ワークショップ等のキーワードからは、地域資源、つながり、発展・活力といった所が多いのを見ると、やはり、小平に根付いている文化や地域交流をまもりつつも、若い世代からは、地域の活性化、成長、未来、大型商業施設等を望んでいる声が多くなっています。これらを総合的に融合するとすると、相反するものなので、非常に難しく思います。居住するエリアという位置づけに専念するか、様々な企業を呼び寄せ商業施設を誘致し、経済的発展を遂げる地域にするのか大きく分かれる部分だと思っています。私は、居住エリアに専念し、誰もが、未来永劫、安心安全で暮らし易い街で有り続けて欲しいと思っています。	1-1子ども 2-2支えあう 3-3地域資源	①小平市は、住環境、教育環境が素晴らしく、ここで育った子ども達が、大人になって独立した後も、この地域に住みたいと思える様な、住環境の充実、教育環境の充実が必要だと思います。住環境で言うならば、例えば、自宅から独立して、一人暮らしを始めた際に、家賃補助を行ったり、持ち家を購入する際にも、補助を出したり等も検討して頂ければと思います。教育環境で言うならば、どの地域に居住していても、不便なく通えるように、今ある小中学校を減らす事なく、維持出来る方策を練って頂ければと思います。②③小平は、地域地域で、お祭りや行事が多く、市民の方々がそれに向かって、まとまりがあるところだと思っています。そのまとまりが、絆となって、ご近所同士が支えあっており、新規で来られた方々にもその流れを伝える事によって、継続できるものだと思います。	特にありません	在住 50歳代	HP
4	小平市に新しく居住する人に、「ふるさと」という意識が根付くのか、疑問に感じる。「わたしたち」が多様であることを計画等作成の際に常に念頭においてほしい。豊かな環境と文化が日々あやうくされていると感じる。豊かな環境を守る方針を基本的な理念とするなら、環境と開発がぶつかった時に、開発を優先にするのではなく、いったん立ち止まって環境を守る解決方法を探るしくみが必要ではないか。作ってほしい。書店がなくなり、商店街がすたれ、まちの文化もなくなっている。いきいきしたまちを支えるしくみがほしい。	第三次長期総合計画の将来像は、小平には合わないように思う。自然が豊かで、のんびりしていて、心が落ち着き、子どもたちがのびのび育つまち。互いを認め合い、市民の声を聞き、柔軟な市になってほしい。	1-1子ども 2-1誰もが尊重 3-1水やみどり	子育て世代が移り住んでくるよう、教育に予算をもっと割いてほしい。子どもの人権が守られ、自分の考えを自由に表明できるような教育の場にしてほしい。公園やプレーパークなど、のびのび遊ぶ子どもたちが育つ場を充実させてほしい。ニュースレター12号にあったように、小平市は外国人人口が多い。その実態に向き合い、教育、生活、防災など、さまざまな場面で情報提供のあり方を見直してほしい(多言語、わかりやすい日本語、サインなど)。また、外国人であっても、そのまちに住む人として市政に参加できるしくみを整えてほしい。玉川上水や用水路は、身近に親しめる自然として位置付け(部分的にでも)、多様な生き物が生息しやすい環境を確保してほしい。生物多様性地域戦略を策定し、子どものうちから地域の自然に親しむ機会を増やしてほしい。	「まちの誇り」という言葉には違和感を感じる。	在住 50歳代	HP
5	-	-	1-1子ども 2-1誰もが尊重 3-2安全	-	-	在住 20歳代	HP
6	-	-	1-3まちの誇り 3-1水やみどり 3-3地域資源	-	-	在住 70歳代	紙等
7	-	-	3-1水やみどり 3-3地域資源	地域環境を維持していくためには、大変な努力が必要です。人、物、金そして時間がかかります。その取組を具体的にすすめることが基本構想の支えとなると考えます。	行財政運営 財政基盤がよくわかりません。総合計画実現にむけ、財政規模ほどの程度となるか。裏付けは？	在住 70歳代	紙等
8	よく解らない点があった。	老人にやさしい町作り。	1-1子ども 1-3まちの誇り 3-2安全 3-3地域資源	新しい企業を誘致。	-	在住	紙等
9	基本案件については良いが、実施に向けた具体的な行動方法を提示して欲しい。	骨子案の実効の具体化。	1-1子ども 1-3まちの誇り 2-2支えあう 3-2安全	市民が具体的に参加できる施策。	市は頑張ってほしい。絵に描いた餅にならないようにしてほしい。	在住 70歳代	紙等

	基本的な理念について	めざす将来像について	関心のある方針	その方針についての考え	その他(全般)	本人情報	提出
10	-	-	3-1水やみどり 3-2安全 3-3地域資源	-	-	在住 70歳代	紙等
11	すみません。理念については、骨子案でよいとおもいます。ひとつだけ言わせていただきたいのです。別紙の標語のような中にプチ田舎など、田舎田舎となっているのは、どうしてもやです。小平で生まれ50年以上住んでいる者です。それでなくても人からは『田舎だね』といわれます。自分から田舎だと言いたくありません。緑も多く、子どもから大人にまで住みやすい町です。それは田舎という表現でなくてもいいのではないのでしょうか。「田舎」という言葉を直接入れることには、抵抗があります。自分の町を「田舎」だと言われたくない人もいます。田舎を悪いというのではなく、田舎を売りにしたいのであれば、田舎であることの良さを表現することが大切だとおもいます。単に田舎であることをそのまま田舎と表現しても、ただのなにもないひなびた町ととられますよ。たとえば、空気もよく、おいしい地元の野菜も多く、緑もある、目指すスタイルとしての洗練されたフランスの田舎をイメージするような『東京カンパニーニュー小平』であるとか『東京のプロバンス小平』などにしたら、若い方にも良いイメージがわくのではないのでしょうか？	東京のプロバンスをめざして カンパニーニュー東京・小平市	2-3地域力 3-1水やみどり 3-2安全	-	-	在住 50歳代	HP
12	内容はよいと思います。実際に小平に住んで30年以上経ち住みやすい町と思いつつ、小平文化とはどんな文化であるのかわかかっておらず、伝えることができない。	「プチ田舎」は今小平に対して自分が思っていることでよい点ではありますが、これから目指すというよりは、維持していくべきものかと。「働けるまち」「地域資源」は何をどのようにとという具体的なものは無いもの目指すキーワードかなと思っています。	2-3地域力 3-2安全 3-3地域資源	「循環型社会」まで到達できると、それが「地域資源」「地域力」につながる気がします。「循環型社会」という言葉の印象はとも良いかと思うのですが、どのような社会をイメージしてよいのか具体的に思い浮かばず。	『市民力、地域資源、誇りと愛着のこいだいら』設問4とも関連して、「循環型社会」をテーマに、それを目指そうと思える人が多ければ、色々なつながりが生まれ、「地域資源」にもつながるのではないかと思います。「市民力」という言葉が、どうも、困難を克服する時に使用する言葉のイメージがあり、現時点でも何と困難なことに出くわしていないため、実際に進んだ先の結果をもってしっくりくる言葉のような気がします。	在住 50歳代	HP
13	「安心安全」という言葉が出てくるんですが、それが、少数者を排除した上での多数者の安心安全だとすると、ちがうのではないのでしょうか？ 例えば認知症の徘徊する老人がいたとして、その人達を全員精神病院に入れていたら、どうなるでしょうか。お金もかかるし、マンパワーもいりますよね？ どこかで行き詰まるのではないのでしょうか。 また、そのへんで人が死んでいまして。救急車が来て、すぐに片付けてしまいます。しかしひとたび災害が起きると、そこら中、死人だらけになるわけですから、人の死を隠してえられる「安心」は本質的に脆いように思います。これから超高齢化社会になります。多少の不安や汚さを許容する寛大さが必要なのではないのでしょうか。	-	3-3地域資源	コミュニティが分断されているので、それに手を打つべきだと思います(10人ぐらいの小さなコミュニティがたくさんあるんです)。コミュニティが分断されていることで困るのは、新しい情報がなかなか中に入っていないことです。	基本構想-取組の方向性-基本目標Ⅰ(ひとつづくり)について。 小平市は学園都市ということもあり、何かというと学者を公民館に連れてきて、講演させたがる傾向があります。しかし地域社会から大学に対して言うべきことがあります。 大学人は、本来大学の中でやるべきことを、自治体や国や外国にやらせています。しかし大学でやるべきことは大学の中で片付けさせるのが筋です。外部の資源(ひと・もの・かね)をあてにさせるべきではないです。 大学に対してものを言える市民を育てていくべきだと思います。学者に講演をさせると、市税から学者に講演料を支払うこととなります。そのお金を、市民への投資に回してほしいです。	在住 40歳代	HP
14	-	-	3-3地域資源	基本構想-取組の方向性-基本目標Ⅱ(くらしづくり)の障がい者支援についてです。障がい者には3カテゴリあり、身体障がい者・知的障がい者・精神障がい者です。そのうち、精神障がい者についてです。 小平市には国立精神・神経医療研究センターがあります。希少疾患の患者を診る病院ですので、日本中から珍しい病気の患者が小平市周辺に転入してきます。水俣病の患者が通院していると聞きました。私も珍しい病気です。そのような地域特性上、小平市は、精神障がい者については他の自治体よりも深い取組をしてほしいと希望します。 珍しい患者というのは、人的資源でもあります。うまく人財を活かせるといいですね。	-	在住 40歳代	HP

	基本的な理念について	めざす将来像について	関心のある方針	その方針についての考え	その他(全般)	本人情報	提出
15	われわれが住む小平は、一つの運命共同体である。一人も取り残される者を出さないことこそ基本理念の中核とすべきである。	世代を、高齢者・子育て世代・子ども等に分断するのではなく、基本構想の取組の方向性の基本目標1(ひとづくり)方針2にある通り、全世代が元気はつらつと過ごせる、高齢者も子育て世代も、そして子どもたち共に尊重され、活躍できる街・小平こそ「めざすべき将来像」であると思います。	1-2全世代元気 3-1水やみどり 3-3地域資源	小平市の地域資源は、水と緑豊かな玉川上水や野火止用水、狭山・境緑道、都立小金井公園を結ぶグリーンロード、また武蔵野の風情を残す雑木林の豊かな自然環境、ブルーベリーや糧うどん等の特産品、小平市の将来を担う子どもたちである。そして、豊富な経験を持つ高齢者の高い経験値も地域資源であると思う。 その意味で、自らも地域資源である全世代の小平市民が、地域資源である水や緑を保全し、環境にやさしい循環型社会を形成することによって、皆が、はつらつと過ごせる水や緑豊かな小平をめざすことを方針とするべきであると思う。	基本構想/取組の方向性/基本目標Ⅲ/方針3について。 最近、少子高齢化ということが言われているけれども、高齢化という言葉が、ネガティブな意味でつかわれているように思う。高齢であることは、裏返せば経験値が高いということでもあると思う。その意味で高齢者の経験値の高さも一つの地域資源ととらえれば、社会の活力を生み出す源泉になると思う。 さらに率直に言えば、高齢者は、受益者であるとともに、価値を創造する主体者でもあるということ。「骨子案」に反映させてもらいたい。	在住 60歳代	HP
16	「わたしたちは自らの生き方を大切にしながら、世代や民族を超えて互いに認めあい、支えあい、助けあい、安全安心に住み続けられるまちづくりのために力を合せていきます。そして、『ふるさとこいだいら』の豊かな環境と文化を守り、育て、後世に伝えます。」 まず基本として「自らの生き方を大切にしよう」という姿勢が必要です。そしてこれからの12年を視野に入れて、世代間交流や多文化共生の視点を入れて、「世代や民族を超えて」が必要だと思います。	キーワード上位は「地域資源」「つながり」「自然・緑」「発展・活力」「安全・安心」そして「子ども・若者」です。これらを参考に将来像を考えていく必要があると思います。また前回の『躍動をかたちに 進化するまち こいだいら』をどう展開するのかも視野に入れる必要があります。 ◆前回の文字数を踏襲するならば『子ども・若者の未来をつくる 活力とつながりのまち こいだいら』	1-1子ども 2-1誰もが尊重 2-2絆で支えあう	方針1 について。 「子どもの育ちと自立」を「支援する」ならばまず「子どもの権利条約」を全ての子どもものものにしなければなりません。ほとんどの子どもたちは権利条約の内容を知りませんし、存在さえ知らない子どもも少なくありません。「虐待」「いじめ」などは「子どもの権利条約」が実質化することによって大いに改善されると思います。小平市こそ「小平子どもの権利条例」をつくるべきだと思います。そして小学生から大学生までが参画できるシステムとして「子ども若者会議」などをつくる必要があると思います。 方針4について。 方針の中に「多文化共生」を入れたことは非常に重要です。これから12年、そして更に100周年を視野に入れると外国籍の人々との多文化共生は大きな課題になると思います。「誰もが尊重され活躍できる社会の実現」とするならば、多世代の男女共同参画、障がい者参画と支援、外国籍住民参画の多文化共生が必要です。「小平市多文化共生推進計画(多文化共生センター・多言語支援センター等)」「小平市多世代男女共同参画条例」「小平市障がい者権利(支援)条例」などを位置づける必要があります。 方針5 について 「様々な絆で支えあう」は高齢者や介護だけの問題ではなく、子どもを含めた全ての世代に関わるものです。方針6に提示されている「地域力をいかに活かした地域づくり」も一緒に考えなければ展望は見えてきません。行政としても横の連携をする事が求められると思います。そういう組織作りも必要だと思います。そして「世代を超えた生活支援体制整備」を行うことによって「ゆりかごから墓場」までをつなげた支援体制が出来ると思います。その際に民生・児童委員の人数を増やすことと待遇を良くすることが必要です。	「市民自治条例」がつけられたようですが、この長期計画にどのように位置づけられているのでしょうか。もつと市民の出番をつくるのが活力のある「地域」づくりにつながります。市民の「参画」を更にすすめる必要があると思います。	在住 60歳代	HP
17	小平村、小平町から小平市へと変遷する中、ある時は農家と自然が調和する田園都市とよばれ、一橋大学と津田塾大学をはじめ6つの大学が存在する学園都市と呼ばれ、都心に住む多くの人たちが小平市に居住地域として移住してきました。その中に日立やブリヂストンなどの企業も工場や事業所を持ちまさに自然の中にバランスよく位置する町でした。 しかしながら、大手の企業の移転や一橋大学の国立集中化などかつての市民の高齢化などもあり、若者もシニア層も徐々に減少してきています。かつての賑わいをもっていた一橋学園駅前商店街のシャッター店舗が増加していることは生活スタイルの変化もあり小平市の大きな変化を迎える兆しを感じています。つまり、人口の減少であり、小平市の今まで持っている魅力の減少です。そのためには今まで少し置きざりにされてきた、女性の活躍できる環境づくりや外国人の住民の暮らしやすい街づくりの再構築には大きく賛同いたします。障がい者支援、女性にはたらきやすい保育園の新設、学校支援、外国人が住みやすい街づくりによる多文化共生は大きな目標として掲げるべきでしょう。それが市民税収入を増やし財務的支援の一助になると考えます。	現状の小平市のメリットをなくさないこと。現状の交通も便利、田園の雰囲気も多い小平市が何かテーマパークなどのアミューズメント組織を作ったりして小平市の活性化を図るのではなく、いまある魅力を壊すことなく、人間が暮らしやすく調和のとれた街づくりを図るべきだと思います。そのためには新しく魅力を作る町、働く女性に魅力を感じさせる町、あたらしく参加を期待できる外国人へのフォローが進んだ町、自治会や地域組織が活躍できる街づくりが必要でそれに、現状の学生など若い世代が同じ歩みを進めるような町づくりを目指してほしいと思います。	1-1子ども 1-2全世代元気 2-1誰もが尊重	まず小平市を男女関係なく住んで楽しい魅力的な街づくりを目指すべきである。その筆頭が女性が安心して働きながら子育てや家庭生活ができる街づくりであろう。そのことが家族としての移入を増やし、人口増加へ貢献する。同じように外国人居住者が住みやすい街づくりをすることは多文化共生都市としての位置づけを明確にさせる。その支援として大学生や高校生の世代との協調そして経験豊富なシニア市民層の活躍を図れるような都市づくり其れにかかわる行政というように、三位一体の小平市をもって市民の活性化を図れる将来像を期待します。	行政はとく教育、働く女性、障がい者、育児、医療、などその項目ごとに縦割りで考えがらであり、行政組織もそのような範囲でしか考えようとならない。その課題は単一で存在することは本当にまれであり課題を横断的に考え、計画し、実行する組織づくりが必要である。当然財務上の問題があるのでその計画が絵にかいた餅にならないような綿密な方針作成と、実行に向けたドラフトや工程表の作成がきちんとなされてどかく部や課に閉じこもりがち計画運営から離れた実行プランを作成してほしい。	在住 70歳代	HP

※上記のほか、4人から自由記述の意見提出あり(うち1人は、定型様式と自由記述の両方を提出。定型様式に記載の分は上表に掲載済)。

	基本的な理念について	めざす将来像について	関心のある方針	その方針についての考え	その他(全般)	本人情報	提出
1	自然がたくさんで明るい町になってほしい。外国人観光客を増やすためにイベントなどを増やす。	みどりがたくさん明るい町をめざす町づくり	2-3地域力 3-1水やみどり 3-2安全	お金にこまらない豊かなくらし。		小学生	各校
2	自然がたくさんな町になってほしい(温暖化ストップのため)。	自然が増えて環境や人、生き物にやさしい町づくり	1-1子ども 3-1水やみどり 3-2安全	空家などをこわし、緑などの自然を増やして、温暖化を止めながらも環境や人にやさしい町にする。		小学生	各校
3	買い物をもっと便利にしたい。	イオンのようなデパート(学区内)を作ってほしい。	3-1水やみどり	地球温暖化を減らすために緑を増やす。		小学生	各校
4	建物をもっと増やし、観光客を増やせば交流などが増えるから建物を増やしてほしい。	キャッチコピー みんな、だれでも関われる優しい町	2-1誰もが尊重 2-2支えあう 3-3地域資源	交流をもっと増やしてほしい。		小学生	各校
5	緑豊かな小平になってほしい。	緑豊かに活動できる町小平		小平が緑を残し、住みやすい町になってほしい。		小学生	各校
6	イベントやショッピングモールなどを自然を残しつつ建てて、観光客などと関わりを増やす。	差別のない、自然豊かなまち	2-1誰もが尊重 2-2支えあう 3-2安全	いろいろな人との交流を増やし、安全なまちづくりをする。		小学生	各校
7			1-1子ども 2-1誰もが尊重 2-2支えあう	様々な絆で支えあうことにより、人がよりよくなると思う。		小学生	各校
8	子どもがボールを使える公園がほしい。	安全をつらぬき自然を残す町	2-3地域力 3-1水やみどり 3-2安全	観光客が来るような楽しい町になってほしい。		小学生	各校
9	いらぬ畑をなくす、そしていろいろな物をつくる。	緑が多く進化する町	1-2全世代 3-1水やみどり 3-2安全	安全に住みやすいまちにしたい。	特にないです。	小学生	各校
10	道路を広くし、信号機を増やす。自転車と歩行者がぶつからないように工夫をする。	快適な町、自然作り	3-1水やみどり 3-2安全 3-3地域資源	空き地などを市が買い取り、公園や集まりの場、森林などにする。		小学生	各校
11	いらぬ畑や空き地をなくして土地を増やす。	豊かに進化するまち	2-1誰もが尊重 2-2支えあう 3-3地域資源	高齢者などと交流を深めること。		小学生	各校
12	道路を広く、信号機を増やすことでより安全な小平市に。	緑が多く、安全にみんなが住める小平市	1-1子ども 3-1水やみどり 3-2安全	小平駅北口にロータリーをつくり、車が通りやすくしてほしい。	「安全に住みやすいまちを形成する」場合、防犯カメラをしっかり管理し、個人情報漏れがないようにしてほしい(また、家に取り付けてある場合呼びかけ、などしても)。	小学生	各校
13	緑豊かな小平になってほしい。	緑豊かで活躍できるこいだら	2-1誰もが尊重 3-1水やみどり 3-3地域資源	小平、誰もが楽しく活躍できる場所になってほしい。		小学生	各校
14	何事にもあきらめずに挑戦すること。	だれにも尊敬される存在	1-2全世代 2-1誰もが尊重 3-2安全	将来、優秀な警察官になりたい。		小学生	各校
15	助け合い、安心な社会。	誰もが安心して暮らせるまち 小平	1-1子ども 3-1水やみどり 3-2安全	夜、暗くて危ないので街灯や防犯カメラを増やして、安全なまち。中学から一人一台タブレットにし、教科書の負担をなくす。空き地に緑を増やす。	特にないです。	小学生	各校
16	緑がたくさんある町。	空き家をこわして公園にする。	1-1子ども 2-2支えあう 3-1水やみどり	大きな大きな公園がほしい。	ない。	小学生	各校
17	Wi-Fi環境がめっちゃいい町。	空家をつぶしてバスケットゴールを作る。	2-1誰もが尊重 2-3地域力 3-2安全	小平にもっと遊べる場所を作してほしい。	特にない。	小学生	各校
18	いいと思う。	小平市がよりよくなるならいいと思う。	1-2全世代 3-1水やみどり 3-3地域資源	元気にはつらつと過ごすのだったら、健康センターや運動場、野球のできる場所を作してほしい。釣り堀と川を作してほしい(魚がとれる場所)。観光名所が少ないから増やしてほしいです。	労働しない人をなくすようなものがあつた方がいいと思う(将来像に)。	小学生	各校
19	バリアフリー化。	スーパー等を増やして、まちを豊かにする。	1-3まちの誇り 2-3地域力 3-1水やみどり	地球温暖化がこれ以上進行しないように、地球にやさしい生活。		小学生	各校

	基本的な理念について	めざす将来像について	関心のある方針	その方針についての考え	その他(全般)	本人情報	提出
20	バリアフリー化。	スーパーなどを増やし、全世代が買い物ができる。	1-1子ども 2-2支えあう 3-2安全	みんなで仲良く、支え合い進化する町。		小学生	各校
21	ショッピングモール。	防犯カメラを付け、障がい者でも入れるようにエレベーター・自動ドア・車いすトイレがあるショッピングモールをめざす。	2-3地域力 3-1水やみどり 3-2安全	安全で住みやすい町で、交番防犯カメラをつけたいなと思う。		小学生	各校
22	体育館にクーラーをつけてほしい。	バリアフリーで少しでも障がい者の人を助けたい。	2-2支えあう 3-2安全 3-1水やみどり	夜くらい道も安心に通れるように街灯をもっとふやす。		小学生	各校
23	環境によく、緑の多い町にしてほしい。	緑が増えて環境に優しい、町づくり	1-1子ども 3-1水やみどり 3-2安全	空き家をこわして、緑をたくさん増やす。		小学生	各校
24	まち作り 緑が増えて環境にやさしい町を作っていきたい。	緑が増えて環境にやさしい町づくり	1-1子ども 3-1水やみどり 3-2安全	空き家をこわして、緑をたくさん増やす。	障がい者のためにも、ロータリーをつくるなど!!	小学生	各校
25	緑が増えて住みやすい町。	空き家をつぶして公園(緑)を増やす。	1-1子ども 3-1水やみどり 3-2安全	将来、小平にもっと遊べる公共施設が建設されるとうれしい。		小学生	各校
26	緑豊かな安全に暮らせる町。	くらい道に明かりを。 事故をなくすために道路を広く。	2-1誰もが尊重 3-1水やみどり 3-2安全	将来小平にもっと遊べる公共施設がたてられると良い。 明かり(街灯)をつけてほしい。		小学生	各校
27	バリアフリーの社会。	障がい者やお年寄りが安心して過ごせるように、スロープ・点字ブロック・手すりなどバリアフリーの社会を目指す!	2-1誰もが尊重 3-1水やみどり 3-2安全	水や緑を大切にして、エコに気を付ける。		小学生	各校
28	基本的な理念が実現できるように努めてほしい。	めざす将来が実現できるように努めてほしいと思います。	3-2安全	道路の凸凹を解消したり、見えやすい明るい信号機にしたりしてほしいと思います。		小学生	各校
29	良い考えだと思います。	観光地を作ってほしいと思います。	2-1誰もが尊重 2-3地域力 3-2安全	自然災害が起きても大丈夫な状態にしてほしい。	特に無し。	小学生	各校
30	良い考えだと思いました。	明るい将来になるよう、努めてほしいです。	1-2全世代 3-2安全 3-3地域資源	道を広くして、安全で暮らしやすい町にしてほしいです。スポーツがしやすくするために運動場を増やしてほしいです。 商業施設を増やし、暮らしやすくしてほしいです。		小学生	各校
31	考えて行動をする。	老若男女問わず笑顔で暮らす	1-3まちの誇り 3-2安全 3-3地域資源	道路…きれいに・街灯を多く 観光…もっとPRを 介護施設…良い		小学生	各校
32	良い考えだと思います。 これからも続けていってほしいと思います。	緑や自然がたえない町 観光などを増やす。	2-2支えあう 2-3地域力 3-1水や緑	災害などが起きても大丈夫な町にしてほしい。	特に無し。	小学生	各校
33	「そして、暮らしやすいまちにする」というのをつけた方がいい。	だれもが暮らしやすく、緑の多いまち	1-2全世代 2-1誰もが尊重 3-2安全	お店と灯りを均等に設置して、道(歩道)を広げる。歩道橋の設置。運動場の設置。		小学生	各校
34	良い考えだと思います。ずっと続けてほしい。	観光地を増やして小平市が有名になる場所にしたい。	2-1誰もが尊重 2-2支えあう 3-2安全	災害などが起こった時のために、安全でいられるまちにする。		小学生	各校
35	「後世に伝えます」というところまで、理念にあるのは良いと思った。	小平市が活性化していくのが良いと思う。	2-1誰もが尊重 3-2安全 3-3地域資源	暗い公園があるから、電灯をつける いじめや差別をなくす。 老若男女の交流の場を作る。		小学生	各校
36	良い考えだと思う。これからも続けてほしい。	お店を増やし、他の町の人が来れるように。	1-3まちの誇り 2-2支えあう 3-1水やみどり	昔のものを続けると将来の子どもたちに、小平のことが分かる。支え合って町の人たちが仲良くなる。病気にもなりにくい!安全・安心住人が増える。	無いです。	小学生	各校
37			1-2全世代	全世代…だれもが健康で過ごせるようにスポーツが出来る施設を作る。		小学生	各校
38	自分らしく行動。	差別無い楽しい世界	1-3まちの誇り 3-2安全 3-3地域資源	道路…せまい所を広くしたり、ガードレールを付ける 介護施設…いい 観光…もっとPR	特に無いです。	小学生	各校

	基本的な理念について	めざす将来像について	関心のある方針	その方針についての考え	その他(全般)	本人情報	提出
39	環境を大切に考える方がいいと思います。	住みやすい場所を少し増やした方がいい。	2-3地域力	安全に暮らせる町になってほしいです。	ありません。	小学生	各校
42	良い考えだと思います。	ショッピングモールがあったら良い。	3-1水やみどり 3-2安全	歩道がせまくて、街灯が暗いから、明るく広くしてほしい。	なし。	小学生	各校
43	考えて行動。	高齢者にもっと気を使う。	1-3まちの誇り 3-2安全 3-3地域資源	街灯を増やしたり道路やせまいところを広くする。 観光客を増やす。 小平駅をおもしろくする。		小学生	各校
44	「豊かな環境と文化を守る」という言葉の通り、小平の文化を守り続けてほしい。特に丸ポストはこれからも増やしてほしい。	住む人、働く人が安全に暮らせるようにしてほしい。特に夜の小平市は道が暗くて怖いので、街灯を増やしてほしい。	1-1子ども 2-3地域力 3-1水やみどり	小平は地域のつながりが多いと思うので「地域力をいかした地域づくり」に是非力をいれてほしい。「水やみどりを保全・創出する」という項目に関しては小平はあまり緑にふれられない(とうか都会か田舎か中途半端)ので、個人的には釣り堀を作ってほしい。	駅付近にツインタワーを作るというウワサを聞いたことがあるのですが、そうするとおばあちゃん家をつぶさないといけないので、もし本当ならふみとどまってほしい…	小学生	各校
45	理念を広めるため全世代の人たちが興味を持つポスターなどを作った方がいいと思う。	文化と緑を守り育てていくまち	1-2全世代 3-1水やみどり 3-2安全	自動車・自転車・歩行がそれぞれ安全に通行できる道路 公園などの緑を増やす 全世代がスポーツが出来る施設を作る	台風だけでなく、大雨、地震にも備えることが必要だと思う。(小平市ってどんなところ)より	小学生	各校
46	同じ意見です。不審者情報が多いから、子どもをしっかり見守ってほしい。	めざす将来像は、災害が少なく、住みやすく、楽しい町。緑も豊かな方がいい。環境も。	1-1子ども 2-2支えあう 3-2安全	いろいろな人が安全に暮らせる町になると良い。	無いです。	小学生	各校
47	良いと思います。	小平が緑の多い町になるといい。	1-3まちの誇り	小平市の特産品をもっとPRした方がいいと思う。		小学生	各校
48	理念については、同じ意見です。そして小平のよさ、自然豊かな環境を僕も守ってきたい。	住みやすく、交流ができる場所を多くするいいと思います。	1-1子ども 1-3まちの誇り 3-2安全	次の世代へと受け継ぎ、そのたびに安全に住みやすくなれたらと思います。	ありません。	小学生	各校
49	同じ意見です。	いいと思います。		みんなが協力できる。	夜の道で、暗いところがよくあるから、街灯を付ければ少し安全になる。基本的構想。	小学生	各校
50	「豊かな環境と文化を守り」のように、これからも続けてほしい。	みんなが住みやすく、仲良く交流できる環境にしたい。	1-2全世代 3-2安全	歩道がせまいから、広くして、ガードレールなどの補強をする。 スポーツが出来るところを増やす。		小学生	各校
51	豊かな文化とはいいいと思います。(丸ポスト)	この僕が考えていることも参考にしてくださいね。	1-3まちの誇り 2-3地域力 3-3地域資源	街灯をLEDなどにかえたらいいと思う。	地域センターのおじさんがたまに怖いです。	小学生	各校
52	文化を受け継ぎ、安全・安心に住み続けられるまちづくりは大切だと思います。	「光輝き幸福へGO! こだいら」	1-1子ども 2-1誰もが尊重 3-2安全	子どもの育ちと自立を支援できるようなまちをこの先も続けたいです。 差別などがなく、だれもが尊重され活躍できる社会にしたいです。 道路をきれいにしたり、信号をつけたりして、交通事故をふせぎ、安全なまちにしたい。		小学生	各校
53	文化を学校などでやれば後世にも自然に伝わると思います。	「光り輝き、幸福へGO! こだいら」	1-1子ども 1-3まちの誇り 2-1誰もが尊重	将来はみんなが自立を支援される権利を持った社会がいい。 将来はみんなが受け継ぎ発展させられる社会になればいい。 障がい者が差別されている社会はよくないと思う。だから誰もが尊重される社会がいい。	ひとづくり→人が元気に暮らせる まちづくり→道路を整備する くらし→みんなが支え合う	小学生	各校
54	「」のところに小平のよいところ、日本一大きい丸ポストを書き入れた方がいいと思います。	「豊かな環境、文化を守る町」こだいら	1-1子ども 1-3まちの誇り 3-2安全	昔の技術を学び、新たな文化を作ればいいと思う。 小平はより安全にするためにパトロールを強化したり家に監視カメラなど、守りを強化して安心な町にしたい。	基本構想で(理念のところ)まちづくりのため、力を合わせます。をまちづくりのため市民の力を合わせますに変えた方がいいと思う。	小学生	各校
55	このまま小平の歴史を残していった方がいいと思います。	「豊かな環境・文化を守るまち」こだいら	2-2支えあう 3-2安全 3-1水やみどり	人、みんなで支え合っている社会を作る くらし、安全な住みやすいまちをつくる		小学生	各校
56	でも、結構伝統的なものを大切にするのはいいけど、結構古いと若者がいなくなって、おじいさんおばあさんばかりになってしまうので、今の流行を取り入れて伝統を受け継いで行けばいいと思います。	豊かな環境・文化を守るまちこだいら	2-2支えあう 2-3地域力 3-2安全	ひとづくり→子持ちの人の支援 くらしづくり→人々の親切な心で話し合う まちづくり→自然、緑を大切に		小学生	各校
57	小平の自然を大切にするのはいいと思います。ですが、時代に遅れるのはあまりよくないのではないのでしょうか。	豊かな環境・文化を守るまちこだいら	1-1子ども 2-1誰もが尊重 3-1水やみどり	将来私は人口が増え、子どもを育てるのが厳しくなっていくので保育園などを増やした方がいいと思います。 今、日本の社会はあまりにも危険だから、もう一回見直した方がいいと思います。 今のままでは自然は無くなってしまいます。もっと環境にやさしい方法を考えて方がいいかと。		小学生	各校
58	思い続けているだけで、私は特に「支え合い」などができていないと思います。支え合っている人達は、ごく一部で、たいはんはできていません。	自然を仲間にし、発展するまちこだいら	1-1子ども 3-1水やみどり 3-2安全	私はもう少し道路を整備してほしい。転んだ時でこぼしているのですごく痛いです。 子どもたちを自立させたいのなら、学区内から子どもだけで出てはいけないというのをやめてほしい。電車の乗り換えとか覚えられるし、別にいいと思います。	特に有りません。	小学生	各校

	基本的な理念について	めざす将来像について	関心のある方針	その方針についての考え	その他(全般)	本人情報	提出
59	「差別のない社会」というのを書き加えた方がいいと思います。「差別」にことにふれてほしいからです。	「光輝き、幸福へGO!」こだい	2-1誰もが尊重 3-1水やみどり 3-2安全	「差別」をなくして、誰もが平等になれるような社会をつくる。自然エネルギーの再利用をする。環境を考える。東京街道に信号を設置して、危険をなくす。	「様々な絆」の具体性。「元気にはつらつと過ごす」のための費用は私たちが出すのですか？それとも「国庫負担金」から出るのですか。少し疑問が感じられます。	小学生	各校
60	あてはまっているので、いいと思いました。	自然を仲間にし、発展する町こだい	1-1子ども 1-3まちの誇り 3-1水やみどり	自立すれば仕事できる 道路の整備する みどりを増やせば呼吸しやすい。二酸化炭素を吸ってくれる。	特にありません。	小学生	各校
61	まちづくりに力を合わせている。町の人が協力している事が分かる。	自然を仲間にし、発展する町こだい	1-1子ども 1-2全世代 1-3まちの誇り	子どもの育ちと自立を支援することは、いいことだなと思ったから。まちの事をおもい、そこから受け継ぎ発展させた。元気はいい事、元気に過ごし平和だからいいと思った。	特にありません。	小学生	各校
62	もう少し分かりやすいようにした方がいいです。	自然を仲間にし、発展する町こだい	1-2全世代 3-1水やみどり 3-2安全	元気に過ごすことは健康につながるから。安全なのはともいいし、住みやすいと暮らす人が多くなるから。温暖化が進む中で、酸素を少しでも多く保てるように。	みんなが幸せな未来を作るために議会をして、良い未来を作ってほしいです。よろしくお願います。	小学生	各校
63	「安全安心」のところは、事故が少ないので良いと思います。「認め合い」のところは、障がい者が来ていやな目で見ていた人だったのでもう少し強調してもいいと思います。	緑あふれ、支え合う(平和な町)まち、こだい	1-1子ども 2-1誰もが尊重 3-1水やみどり	少子高齢化が進んでいるので、少なくなっている子どもを一人でも多く自立させた方がいいと思ったから。差別はあってはならない事なので、活躍できる事は大切だと思ったから。水等は限りがあるので、そういった資源を大切にすることは大切で、将来の人たちにも良いと思ったから。緑があれば笑顔も増えるのではないかと考えたから。	ひとづくり→全ての市民が協力し合い差別を無くせる明るいひとづくり。子ども一人ひとりを子ども自身も大人も大切に支え合える人づくり。まちづくり→自然や資源を大切に心がけ、環境にやさしいまちづくり	小学生	各校
64	環境と文化を守るだけでなく、これからの世代のために、より技術を向上していくといいと思います。後世に伝えるのは大切な事なので、私も将来のために後世のため、このような理念を大切にしたいと思います。	緑あふれ、支え合う(平和)まちこだい	1-1子ども 2-1誰もが尊重 2-3地域力	1か月の間子どものため、現在より放課後子ども教室を増やし、たくさん経験させてあげ、育てるといい。お互い人同士が協力し合い、やさしい心を持って支えなければいけないので、そのようにするために上記の取組を大切にします。今はあまり個人で人々と交流していない人がいるので、学校でも交流の機会を設ける。	「安全で、住みやすいまちを形成する」を更に進め、生活しやすいまちにしてほしい。ひとづくり→まちの文化を受け継ぎ、広め、大切さを伝えられる人。くらしづくり→絆で支え合うため、一度大きな施設を作りその中で区切る。まちづくり→安全安心に暮らせるまち。	小学生	各校
65	支え合い、助け合い、安全安心の主張を強くすればいいと思う。	緑あふれ、支え合うまちこだい	2-2支えあう 3-2安全 3-1水やみどり	支え合う事を大きい目当てとする グリーンロードなどだけではなく、他のところの木などを多くする。災害対策の重要さを考え、道などの整備をする。	障がい者、高齢者に適したくらしができるようにする。	小学生	各校
66	安心安全という言葉がいいと思います。高齢者、障がい者の人たちも多くなるのでこういった方がより住みやすいくらしに一層力を入れていってほしいです。	緑あふれ、支え合うまちこだい	1-2全世代 1-3まちの誇り 2-1誰もが尊重	小平ではおじいちゃんおばあちゃんが散歩をしている姿をよく見るので、できていると思います。まちの独自の文化を受け継ぐのはすごくいいと思います。将来、小平の人口は減っていくといわれています。なのでまちの文化を全国に伝えるなどしたら人口が回復すると思います。障がい者の方や高齢者の方では社会に貢献できていません。市だけでもいいのでボランティアなど作るといいと思います。	ひとづくり→子どものいる家庭を応援、支援する。くらしづくり→子ども110番の家を増やす。まちづくり→道路の整備、信号を付けて交通事故を減らす。	小学生	各校
67	豊かな環境はともいい。小平は東京都の中でも木がたくさんあり、自然と共に生きる市になってほしい。そのためには、木をもっと増やし、ちゃんと手入れをすること。	みんなの声と絆で成長していくまちこだい	1-1子ども 2-1誰もが尊重 3-1水やみどり	お母さん達が安心して子どもが育てられるように市が努力しないと、少子高齢化が止まらないと思う。このままじゃ若者がいなくなり、日本が衰退してしまう。環境にやさしくし、地球が住みにくくならないようにする。後、これからの人たちに自然の大切さを知ってもらおう。	ありません。	小学生	各校
68	このまま緑を大切にします。	みんなの声と絆で成長していくまちこだい	1-2全世代 2-1誰もが尊重 2-2支えあう	元気に過ごすには、朝ラジオ体操をしりよく運動する。誰もが尊重できる社会をつくるにはみんな平等にすることが大切だと思う。みんなで支え合うことはすごく大切だから。	ありません。	小学生	各校
69	環境のためにも少し木とかを植えて、きれいな町にしてほしいです!	みんなの声と絆で成長していくまちこだい	1-2全世代 1-3まちの誇り 2-1誰もが尊重	おじいちゃん、おばあちゃんと遊ぶ時間を作る。まちの誇りをもっと知ってもらえるように時間をつくる(公園に行くなど…)。差別をしないように、平等な対応をする。	朝ラジオ体操をする!(ひとづくり)	小学生	各校
70	環境と文化の後に親しむを入れるといい。文化などの詳細、どういうものかということを書くよ。	誇りを忘れず、平和な小平	1-1子ども 2-1誰もが尊重 3-1水やみどり	たくさんの子どもの世界に触れられる。たくさんの方が社会の役にたてる。資源などを大切にして、いつまでも使えるようにする。	ひとづくり お年寄りも若い人もみんな仲良く触れあう。くらしづくり 小平の誇りを忘れない。まちづくり みどりをもっと身近に増やす。	小学生	各校
71	小平市の文化はブルーベリーなどがあるので、そういう文化を他の人にも広げていけたらいいんじゃないかと思いました。	誇りを忘れず、平和な小平	1-2全世代 2-2支えあう 3-1水やみどり	みんなが元気に過ごせれば、まちが明るくなるかなと思ったからです。様々な絆で支え合えば、一人の人がいなくなるかなと思ったからです。水や緑などはどんどん減っているの、循環型社会になれば不足することが無くなるかなと思ったからです。	くらし→子ども110番の家を増やせば、危ない時にも逃げられるから増やすといいなと思いました。	小学生	各校

	基本的な理念について	めざす将来像について	関心のある方針	その方針についての考え	その他(全般)	本人情報	提出
72	環境や食などの文化をもっと詳しく書く。	誇りを忘れず、平和な小平	1-3まちの誇り 2-3地域力 3-1水やみどり	昔からの小平の文化は残すべき。地域の人たちと触れあえば、地域への関心が深まる。よい環境を作ればみんな気分が良くなる。そしてよい社会になる。	くらしづくり 子ども110番の家を増やして、安全な市にしてほしい。また、小平駅などの周辺をきれいにしてほしい。 ひとづくり ポールで遊べる公園をつくる。 まちづくり みんなが集まるところをつくる。	小学生	各校
73	安全安心に暮らせるまちづくりにすると、人々はおもしろく楽しくなると思う。	誇りを忘れず、平和な小平	1-1子ども 2-1誰もが尊重 3-2安全	シングルマザーなどの一人で赤ちゃんや子どもを育てている時に支援をするとうい気がする。 障がい者も活躍できて差別の無いまちにするとうい気がする。 安全にやると人々も安心して暮らせるまちをつくる。	子ども110番の家をつくると、もっと子どもが安心して遊べると思う。 3Rを国民全員が意識をするとういと思う。	小学生	各校
74	「ふるさとこいだいら」の言葉についてとても良い。少し付けたしてもよいと思う。	みんなで支え合い 生きていくまちこいだいら	1-1子ども 3-1水やみどり 3-2安全	市が支援する為にお金を出してあげて、また支援する人を派遣したりする。木などを増やして、二酸化炭素を減らして、温暖化対策をしていく。 将来大きな災害が起きた時、避難所や道路、ブロック塀を直したりする。	まちづくり 横断歩道などに信号を設置してほしい。→安全になる まちづくり・環境保全 小平駅前などいろいろな場所にゴミ箱を設置してほしい。→ポイ捨て防止	小学生	各校
75	認め合い、支え合い、助け合いというところが大切だと思いました。	みんなで支え合い 生きていくまちこいだいら	1-3まちの誇り 2-1誰もが尊重 3-2安全	小平市の文化をずっと受け継いでいき、その文化をとても変えるのでは無く昔の文化も取り入れると良いと思いました。 差別をしないで誰もが活躍できる権利を持つと良いと思いました。 小平市のみんなが安心して暮らせるようなまちにするとういと思いました。	信号がない歩道が危ないので信号を付けてほしいです。→まちづくり	小学生	各校
76	安全安心に住み続けられるよう安全に生活し、他の人も安心できるようにしたい。	みんなで支え合い 生きていくまちこいだいら	1-3まちの誇り 3-2安全 3-3地域資源	新しい文化に昔の文化を取り入れる。 点検などをこまめにする。 地域資源を生かし、観光客を呼び交流を生み出す。	信号が無い歩道に信号を付けてほしい。→まちづくり	小学生	各校
77	小平市の人たちと支え合っていききたい。	みんなで支え合い 生きていくまちこいだいら	1-3まちの誇り 2-2支えあう 2-3地域力	今の小平を残して受け継いでいき、発展するとうい。 小平のひととみんなで支え合い絆を築きたい。 地域の人たちと一緒に力を合わせて地域を作っていきたい。	信号が無い歩道に信号を安全のためにつけてもらいたい。→まちづくり	小学生	各校
78	平和な小平を人々で協力し合って築いていききたい。	自然を尊重し、支え合う町	1-1子ども 1-3まちの誇り 2-1誰もが尊重	そして子どもの成長を見守る。 誇りを守って生活する。 差別もなくなるからいいと思う。	特にありません。	小学生	各校
79	私たちはお互い「支え合い」「認め合い」「助け合い」の助け合いを、助け合いながら安全安心に住み続けられるまちづくりのために力を合わせます。の方がいいと思います。	自然を尊重し、支え合う町こいだいら	2-1誰もが尊重 2-2支えあう 3-2安全	ケンカや事件をなくして信頼できる町にしたい。 地域活動を協力してキレイな町にしたい。 火事を気をつけ(事故も)安心して外出できるようになりたい。		小学生	各校
80	「私たちは互いに認め合い…」の部分に関し、とてもいいと感じた。しかし、もっと人間はみんな平等という考えを入れるべきだと感じた。あくまで個人の考えだが、福祉の仕事や施設に入っている人に対しての一言があってもいいのではないかな。	自然を尊重し、支え合う町こいだいら	1-1子ども 1-3まちの誇り 2-1誰もが尊重	まだ自分も子どもだからよく感じる時があるのだが、もっと小学校に関してよく整備した方がいいのではと感じた。また子どもだけではなく、子どものいる「家庭」も支援すべきと考えた。 良いと感じた。もっと発展させるべきだと思う。 まだ完べきではないのではないかな。もっと力を入れるべきだと思う。	案1、無差別に活躍できる社会 案2、自然・太陽・空が見えるまちづくり。(グリーンロードはとても良いと思う)	小学生	各校
81	安全安心に住み続けられるまちづくりがよいと思います。	どの年齢層も心地よいきれいなまち	1-1子ども 2-1誰もが尊重 3-1水やみどり	将来、介護施設を増設し、介護士の給料をあげると良いと思う。 コンビニなどの身近な場所にリサイクルBOXをたくさん設置し、ゴミのあまりない地域にしたいと思います。		小学生	各校
82	体育館にクーラーをつけてほしい。	バリアフリーで障がい者が暮らしやすい社会にしたい。	2-1誰もが尊重 2-2支えあう 3-2安全	支え合う社会にして、暮らしやすくなる。(だれもが)	特に無いです。	小学生	各校
83	ふるさと小平 たしかに小平は緑あふれているからプチ田舎のよう。	人にやさしいプチ田舎の意見がいいと思います。	1-1子ども 1-3まちの誇り 3-1水やみどり	やはり水やみどりを増やしたら空気が良く気持ちよく生活できると思うから。		小学生	各校
84	小平の文化を大切にしているところがいいと思った。	どこでもえがお 小平市	1-2全世代	ボールとか使える広い公園がほしい		小学生	各校
85	助け合うことが共感した。理由は助け合うことで人が助かるかもしれないから。	きれいで美しい小平	1-2全世代 3-2安全 3-3地域資源	将来このような未来、清潔で美しい町になると思う。	政治に参加できると思わなかった。	小学生	各校
86	支え合い、助け合うことが大事だと思う。	安全で暮らしやすい町	3-2安全	住みやすいまちをつくった方がみんな安全に過ごせるから、夜暗い時とかは、街灯があった方が明るくなるから安全。		小学生	各校
87	とてもよいと思います。理由は文化を大切にするというのがよいと思ったから。	緑とブルーベリー、歴史をつなぐ小平	1-3まちの誇り 2-3地域力 3-1水やみどり	駅をきれいにしてほしい。理由は知らないまちから人が来た時だいたい駅から見えます。なので駅をきれいに、小平市に美しいと思ってほしい。	小学生も政治に参加できるのは驚きであり、ありがたいと思いました。美しい小平市をつなぎたいです。	小学生	各校



	基本的な理念について	めざす将来像について	関心のある方針	その方針についての考え	その他(全般)	本人情報	提出
88	緑などが、多く輝いていい、また、手入れなどで協力し合える。	深呼吸をして笑顔になれる きれいな町	1-3まちの誇り 3-2安全 3-3地域資源	公園を広くして、ボールなどが使えたり周りを気にせず遊びたい。夜、歩いていると怖いので街灯を増やしてほしい。		小学生	各校
89	豊かなまちづくりはいいと思いました。理由 豊かな町は子どもでも安心できるから!?	緑豊かな田舎・小平！！	1-1子ども 1-2全世代 3-1水やみどり	子どもには高校や大学などの奨励金を出したほうが良いと思う。公園を作って、ボール遊びなどできる公園を作ってほしい。		小学生	各校
90	子どもたちの育ちと自立を支援するところがいいと思いました。	ずっと住みたくなるまちがいいと思う。	3-2安全	みんながもっと安心できる町を作ってほしい(地震があっても台風があっても)		小学生	各校
91	小平市は緑が多いので、環境を大事にしてほしい。	誰もが住みやすい。元気に遊べる。	1-2全世代 3-1水やみどり 3-2安全	小平市に、野球ボールが使えるところが少ないので、ボールを使える公園を増やしてほしい。		小学生	各校
92	文化を守り続けていることがいいと思った。	かえりたくなるふるさと 小平市	1-2全世代	公園が広く、小さい子から大人まで遊べるようにしたい。		小学生	各校
93	「ふるさとこだいら」の豊かな環境と文化を守り～のところがずっと小平の文化を守って生活していくということに共感した。	緑豊かで住みよい”ふるさと”小平	3-2安全 3-3地域資源	夜、暗いから街灯を増やしてほしい。道路(歩道)を広くしてほしい。通学路に時計を置いてほしい。ブルーベリー祭りなどを行い、小平の特産品について知ってもらいたい。		小学生	各校
94	互いに認め合い、支え合い、助け合い安全安心というところがよいと思った。	緑で豊かな安全で暮らしやすいこだいらになってほしい。	1-1子ども 2-2支えあう 3-2安全	夜、暗くて周りが見えにくくて危ないので、街灯を増やした方がいいと思った。		小学生	各校
95	「認め合い、支え合い、助け合い」の文がよい。理由はよいまちづくりには協力が不可欠だと思ったから。	緑も人も生き生きとしたまちを目指してほしいです。	1-2全世代 3-2安全 3-3地域資源	「安全で住みやすいまちを形成する」夜暗いので街灯を増やしてほしい。「全世代、元気にはつらつと過ごす」雨でも遊べる室内遊戯場がほしい。「地域資源をいかし～」ブルーベリー狩りを学校行事に入れる(特産品を生かす)	市民の意見を積極的に取り入れてくれるこのような取組はありがたいです。	小学生	各校
96	「支え合い」や環境保全是特にいいと思った。	すばらしいと思った。	1-2全世代 2-2支えあう 3-1水やみどり	元気はつらつと過ごすためにスポーツができる場所や健康ランドを作してほしい。	絆で支え合うために〇〇祭りなど、たくさんの方が集まり、係わるための「行事」を増やしてほしい。	小学生	各校
97	安全安心というところが安心できました。	じゃっかん田舎が逆にとてもいい小平	1-2全世代	野球ができる公園があまりなくて、試合前の日などにチームのみんなで野球をしたが、あまりできる場所が無い。		小学生	各校
98	「助け合い、安心安全に住み続ける」のいいと思いました。なぜかという事故にあわないようになるからです。	平和で暮らせる町 小平	2-1誰もが尊重 2-3地域力 3-2安全	博物館を作してほしいです。		小学生	各校
99	「豊かな環境」とは今現在環境が余り良くないということになるから共感した。	みんな みんな協力する町 小平	2-1誰もが尊重 2-2支えあう	全体的に人と人との関わりの上下が激しいので、人との関わり協力を大切にしたい。		小学生	各校
100	環境や文化を守り、というところに賛成。文化などを守りながら受け継いで行けばいいと思う。	きれいで安全な町 小平	1-1子ども 2-1誰もが尊重 3-2安全	将来、小平が安全で誰でも住みやすいと思われる所になりたい。		小学生	各校
101	小平の豊かな環境と文化を守り、育て、後世に伝えるというところが良いと思った。	誰もが家族に恵まれ、幸せに暮らせるまち 小平	1-3まちの誇り 2-3地域力 3-2安全	ブルーベリーや丸パストなど、小平の伝統的なものをもっと様々な人に伝えて、小平を発展させると良いと思う。	骨子案で私たちが考えた意見が実現したらうれしいです。	小学生	各校
102	支えあい 大変なことがあっても、小平市民全員で支え合うのが大切だと思うから。	緑ゆたかなブチいな	1-2全世代 1-3まちの誇り 2-2支えあう	まちの誇りを受け継ぎつつ、発展させる。まちの誇りはブルーベリーが有名、緑がたくさんあるからそれを生かしてブルーベリー博物館などを作る。		小学生	各校
103	「支え合い・助け合い」のところに賛成です。理由はいろいろな人とかかわるのも大切だと思ったからです。	緑いっぱい綺麗な町 支え合い、助け合う町	2-2支えあう 3-2安全	車いすの方も上れる坂を増やしてほしい。街灯を増やしてほしい。		小学生	各校
104	「安全安心に住み続けられるまちづくりのために力を合わせます」の部分に賛成です。最近、少し治安が悪い気がするので大切だと思ったからです。	緑が豊かでまぶしい街	3-2安全	公園に公衆電話を増やしてほしい理由・・・危ないことにあった際に電話することができるから。		小学生	各校
105	自分たちが互いに認め合って、助け合ったりしないと成り立たないから、私はこれが必要不可欠だと思う。	緑も人もきれいで生き生きと！	1-2全世代 2-2支えあう 3-2安全	全世代元気にはつらつと過ごすには、様々な絆で支え合って、安全で住みやすい町を形成していないとダメだと思う。なので、「安全」という事で、明るい町にしていきたいと私は思いました。		小学生	各校
106	安全安心の意見に賛成です。	みんなが友達な町 小平！！	2-2支えあう 2-3地域力 3-2安全	将来、みんながみんなで助け合う、事件も無い平和な町		小学生	各校

	基本的な理念について	めざす将来像について	関心のある方針	その方針についての考え	その他(全般)	本人情報	提出
107	「互いに認め合い」が平和になっている理由だからいいと思った。	みんながホッとする町 これからも進化していく 小平	1-2全世代 1-3まちの誇り	バッチェンセンターなど、体を動かす所がほしい。 ブルーベリー狩り農家がほしい。		小学生	各校
108	「認め合い、支え合い、助け合い」後世に伝えますが、いいと思いました。「新しい意見も取り入れる」というのも入れると、全世代が意見を出しているいい市だと思われると思った。	いろいろな人の意見を取り入れ、差別のない町 小平！	1-3まちの誇り 2-1誰もが尊重 3-3地域資源	ブルーベリーや丸ポストなどの小平市特別なもののお祭りを開く。 障がい者や高齢者の人たちとバラスポーツ授業。 地域全体で防災訓練。		小学生	各校
109	同じ意見です。	住みやすく、交流ができる場所を増やした方がいいと思います。	1-1子ども 2-2支えあう 3-2安全	みんなが協力できて手伝ってくれたりできる町になってほしい。	ありません。	小学生	各校
110	自然を大切に(玉川上水など)。助け合い支え合う。安全。	玉川上水の自然を大切に。 →玉川上水のことをよく知れるようにする。 小平市の一人一人がつながりをもつ。	2-1誰もが尊重 3-1水やみどり 3-2安全	道の角にカーブミラーをつける(安全のため)。防犯カメラ。玉川上水の保護などの取組を呼びかける(ボランティアなど)。	歴史を大切に(玉川上水など)。	小学生	各校
111	とてもよいと思う。	自然と共に育つまち こだいら 自然を守る意志も加えた方がいいと思う。	2-2支えあう 3-1水やみどり 3-2安全	みどりを守り、安全なまちになってほしい。市民どうしの交流があり、助けあえるまち。	若者および外国人のインタビューででた上位のものから。 →外国人は日本のことを調べてから来るので良いところを多く知っています。でも、悪いところはあまり調べても出てこないで悪いところをあまり知りません。なので、外国人が知っている日本、そして小平に近づけていくことが大事だと思います。	中学生	各校
112	誰もが楽しめる小平にする。	人と人の関係が深まる小平へ	1-2全世代元気 2-1誰もが尊重 3-2安全	元気の方が楽しい。		中学生	各校
113	後世に伝えるのは大切だと思いました。	ぐんぐん進化していく感じが分かりやすく良いと思いました。	1-3まちの誇り 3-1水やみどり 3-2安全	本来の姿を維持しながらも着実に発展していくまち。		中学生	各校
114	いいと思うけど、小平の文化についての情報や方向性が不透明。	今の基本的な理念を続けて、めざす将来像にたどりつけるのが分からない	3-3地域資源	地域資源を生かして、どのように交流や活力を生み出すのかが気になる。		中学生	各校
115	とても良いと思います。こだいらの事ちゃんと考えていてすごいと思いました。	私もそれをめざしていったほうが良いと思いました。すごく良いと思いました。	1-1子ども 3-2安全 3-3地域資源	安全で地域資源をいかしたほうが、住む人もいい環境にもいいと思った。	特になし	中学生	各校
116	良いと思います。これからも継続させてください。	めざす将来は、若者を中心とした、活気のある町が良いと思う。若者が多いと高齢化も無くなる。	1-1子ども	自習室を作ってください→地域全体の学習能力が上がる。	特になし	中学生	各校
117	環境と文化を守ることは大切だと思うし、良いと思う。	進化していくのは大切だと思うが、小平の歴史や文化、行事がなくならないようにしてほしい。	1-2全世代元気 1-3まちの誇り 2-2支えあう	小平には、高齢者の方々もたくさん住んでいるので、健康に過ごせるようにするために、体を動かすイベントなどをつくると良いと思う。		中学生	各校
118	「安全安心に住み続けられる」とこと、「豊かな環境」を守ることを特に大切にしてほしい。	緑を残しつつ、発展してほしい。	1-2全世代元気 3-1水やみどり 3-2安全	自然、緑を大切にしながらも道路などが整備されたまちにしてほしい。また若者からお年寄りまでの全世代が元気に過ごせる、明るいまちにしてほしい。		中学生	各校
119	小平市のあるべき姿がしっかりと打ち出されていて、良いと思う。あとは、小平の文化などが人々の記憶から失われたり、環境(緑)が減ってきているので、そこを蘇らせる対策をさらに行っていくべき(PRなど)。	自分が設定するなら「故郷(ふるさと)の伝統と誇りを胸に 発展し続けるまち こだいら」です。「故郷の…」という部分に自然や文化などを大切に残してゆこうという思い、「発展」というところに安全で快適で過ごしやすいい町になってほしいという思いを込めました。	3-1水やみどり 3-2安全 3-3地域資源	「地域資源」や「水やみどり」に関しては、質問1、2に対する回答のとおりです。「安全で住みやすいまち」に関しては、僕は中学生なのですが、夜、部活帰りなどは通学路が暗く、怖いです。どうか、そういった場所に街灯をもう少し足していただけないでしょうか。	質問3の9つの方針について、そこに1つ「政治の明確化 皆で進んでいく」を目標3×方針3+1という形で加えてほしいと思います。僕たちにも分かりやすく今、小平市がどのような政治・取組を行っているのか、教えて下さい。僕たちだって、市民だから範囲は限られてしまうけど、積極的に政治に関わっていきたい。	中学生	各校
120	今の理念を続けていったほうが良いと思う。	今の将来像をアレンジしたものを掲げると良いと思う。	1-1子ども 2-2支えあう 3-2安全	安全で、住みやすいまちを第一にしたほうが良いと思う。	とくになし	中学生	各校
121	いいと思います。支え合い助け合いも大切なことだし、市民にとって支え合いも大切だし、助けてもらうとすごく助かります。そして何より安全第一。	活動を活発にすることは小平市の発展へとつながるからいいと思う。	1-1子ども	小平市の優秀な子を出し少子高齢化を防ぐような形になってほしいと思います。		中学生	各校

	基本的な理念について	めざす将来像について	関心のある方針	その方針についての考え	その他(全般)	本人情報	提出
122	すごく良い「理念」だと思う。少子高齢化が進む中で互いに支えあうということはとても大切なことだし、一人一人が常に考えておかないといけないことだと思う。	少しアレンジを加えるといいと思う。「躍動をかたちに進化するまちこいだら」をみんなで小平を守っていくような言葉を加えるのもっと良いと思う	1-1子ども 1-2全世代元気 3-2安全	まず「子どもの育ちと自立を支援する」というのは少子高齢化が進む中で最も大事にしなければならないと思う。親が育てやすい町、子どもが住みやすい町を考えることが大事なことだと思う。「安全で住みやすい町を形成する」では今も十分それを満たしていると思う。だから、もっともっと安全で住みやすくなればもっと良いと思う。最後に「全世代元気はつらつと過ごす」では、やっぱり元気は大事なので意識していけたらいいと思う。	これから先、小平市だけでなくどの地域でも少子高齢化というのは、日頃から考えていなきゃいけないことだと思う。だから、どの世代も楽しく明るく仲良く暮らせるというの一番の目標にしていければ良いと思う(骨子案の全体に対する意見)。	中学生	各校
123	最近、玉川上水の回りを小工事したりしていて、きれいにはなってきたけど、あまり緑は増えていないような気がするし、畑などもだんだん減っているの、そちらにもう少し力を入れた方が良くないかと思った。	「田舎」「地域資源」「緑豊か」というキーワードも多くでているので、発展だけではなく、自然を大切にしたり、その発展に自然を使うなど、考えながら自然を守る又は作るということを大切にしていきたいという将来にした方が良くと思った。せつかくもともと自然が多いので、きれいで発展していて緑も多い町というのを目指するのが良いと思う。	1-1子ども 3-1水やみどり 3-2安全	「子どもの育ちと…」については子どもが充実して教育を受けられる環境だけでなく、保護者にも優しく、さらには子どもと保護者が一緒に何かできるというのも大切だと思う。「安全で…」については地震などの災害時についての対応をしっかりした方が良くと思う。「水やみどり…」についてはもう一度畑や果樹園などを守り、公園にも木を増やした方が良くと思う。		中学生	各校
124	心持ちはいいが、できていない気がする。	12年後を見据えつつ、今の改善もした方がいいか。	2-3地域力 3-1水やみどり 3-3地域資源	地域を活かし、PRをする意味でも、小平の町を形成していく。	詳しくではないですが、未来を見据えすぎて今の時(今の小平の現状)がどうなっているのかの把握とそれに基づいた改善点をあげることに努めた方がいと思います。	中学生	各校
125	良いと思う。	まちの整備や、地域発展と利便性を高めてほしい。	1-1子ども 3-1水やみどり 3-2安全	学費の補助、ハザードマップ、CO2排出の少ない市、緑(木、植物)の割合が高い地域。	最近はお年寄りの方も増えているので、福祉にも力を入れてもらいたい。	中学生	各校
126	1人の力でできるものじゃないから、みんなで協力するのが大切だと思う。	計画を立てても実行しないと意味がないから、よいと思う。	2-1誰もが尊重	私は、小平市の道路が道がせまく歩きにくいのに、車イスの方などはもっと通りにくいと思うから、もっと道を広くすべきだと思う。	-	中学生	各校
127	いい理念だと思います。	ブルーベリーにふれてほしいと思う。	1-2全世代元気 2-2支え合う 3-2安全	小平市が元気になればどんだん周りの市も良くなっていくと思います。若い子を沢山来させるために109をつくる『第2の渋谷になろう』	なし	中学生	各校
128	高校生まで保険料を無料にする。	保育園を増やす。保育料を1/2にする	1-1子ども 2-3地域力 3-1水やみどり 3-2安全	明るくする。	なし	中学生	各校